

広報「みやわか」が、あなたの生活に欠かせない「話題」と「情報」をお届けします

宮若生活

Public Relation Magazine MIYAWAKA City

「さあ、勝負だ……」

特集◎ アスリートの素顔

9

2007
NO.020

- Face 1 若宮ペガサス少年野球クラブ
- Face 2 宮田ジュニアソフトテニスクラブ
- Face 3 宮田光陵中学校陸上部
- Face 4 若宮中学校陸上部
- Face 5 飯塚高等学校陸上部
- Face 6 宮田中学校女子バレーボール部



The real face of the athlete

特集 ● アスリートの素顔

今年も長く暑い夏が終わろうとしている。
 それぞれの思いを胸に
 それぞれのフィールドへ駆け出した。
 光る汗。
 躍動する鼓動。
 この一瞬、この一球のために
 これまでがあったのかもしれない。
 歓喜のときも
 悔し涙を流したときも
 一生忘れられない、
 とびっきりの夏がそこにあった。
 我がまちが誇る
 アスリートたちの素顔に迫る。

c o n t e n t s

宮若生活



特集
アスリートの素顔 ————— 3

表紙 ————— 1

旬人 (鞍手共立病院野球部) ————— 2

Miyawaka Watching ————— 12

みやわか HOT LINE ————— 14

公民館トピック ————— 21

今月の健康 ————— 22

図書館だより ————— 23

イベント&ニュース ————— 24

宮若市探訪 ————— 28



【表紙写真】

宮田中学校女子バレー部の木下怜奈さんがサーブを打つ一瞬を、とらえてみました。市内では、さまざまなスポーツに取り組む皆さんがいます。全国大会に出場し、すばらしい結果を収める人もいます。しかし一方で、目標を達成できず、悔し涙を流した人がいることも事実です。市が誇るアスリートの素顔をご覧ください。

全員野球で、
リベンジ達成。
まずは初戦突破を目指す



鞍手共立病院野球部・(龍徳)

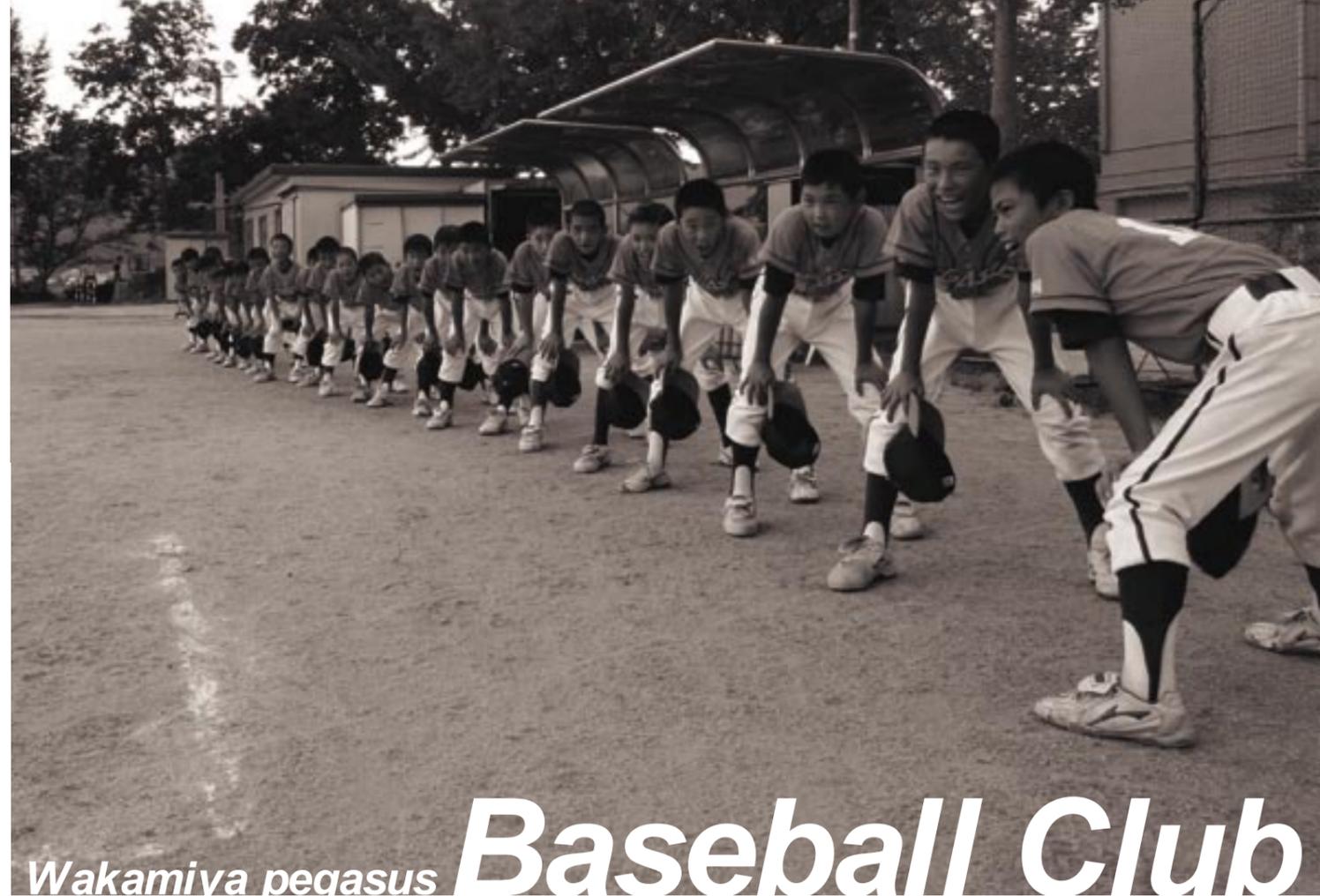
最後の打者を三振に打ち取った瞬間、鞍手共立病院の優勝が決定した。7月28日から30日にかけて、久留米市民球場などで行われた天皇賜杯第六十二回全日本軟式野球福岡大会で、見事優勝を勝ち取り、全国大会出場を決めた。「恥ずかしい話ですが、優勝が決まった瞬間、周囲をばからず喜びを爆発させました。ここまで喜んでいいのかというぐらいです。実は決勝の相手には一度負けていたんです。決勝でリベンジが果たせたことも、喜びを増幅させた原因ですね」と話すのは、鞍手共立病院の院長であり、総監督を務める山本文人さんだ。鞍手共立病院野球部は現在二十二一人。創部は、十六年前となる平成3年だ。モッ

トーは「全員野球」。この全員というのは病院職員のバックアップがあって野球が続けられることから全職員を意味している。選手は全員が看護師で患者さんの命にかかわる仕事をしているため、チームワークの大切さを痛切に感じている。そこからできたスローガンが「ワンフォアオール・オールフォアワン」(みんなはひとりのために、ひとりみんなのために)である。

10月13日からは福岡県代表として、大分県別府市で全国大会での戦いが待っている。

「初出場になるのでまずは、全職員一丸となって初戦突破を目指します。皆さんの応援をお願いします」。

旬人 vol.18



特集 ● アスリートの素顔 The real face of the first athlete

「ファーストメッセージ」

若宮ペガサス少年野球クラブ 「借りはきっちり返す」

市内には2つの少年野球チームがある。宮田ホワイトファイターズと、今回紹介する若宮ペガサスだ。創部23年となる今年、目の前に史上最強のチームが待ちかまえている。さあ、どう立ち向かう若宮ペガサス…。

「よっしゃー、いくぞ。」
猪口大介主将のゲキが、グラウンドに響き渡る。エメラルドグリーンのユニホームを着た選手たちが一斉に駆けだした。

中央公民館若宮分館横のグラウンドで練習をしているのが、若宮ペガサス少年野球クラブだ。昭和59年創部し、二十三年の歴史を持っている。現在の部員は二十四人。若宮地区の五校の小学校の児童から編成している。

今年の若宮ペガサスは、勝ちまくっている。公式戦最初の大会では三位。また、全日本学童軟式野球大会の直轄予選では代表となり、筑豊大会の出場を決めた。また、7月に行われた田川連盟会長杯では見事優勝。なかでも、一本松ライオンズ戦ではエース神谷拓也さんが、完全試合という偉業を成し遂げた。これまでの成績は二十二勝四敗。勢いにのっている。「若宮ペガサスの野球スタイルは守備が堅実なところですよ」と話してくれたのは保護者会の塩田朋久さん。

「特別に才能がある選手がいるわけではありません。体格も他のチームと比べると劣ります。でもその分、チームワークの強さは負けることはありません。これは選手だけでなく、保護者も強いですね。それともう一つ、自分たちで考える野球をすることです」。

チームの中では、子どもたちでなく、一人の選手として接している。それは練習の中でも考えさせるメニューが組み込まれている。自分が好きな練習をする時間があるのだ。

「守備が苦手な子はノックを。バッティングがうまくなりたい選手は素振りをする。人から言われてするのでなく、自分で考えて練習をする時間をとっているんです」と塩田朋久さんは話す。

「試合のときもそうです。監督からは、最低

限のサインしかできません。他のチームのように一球一球サインを出すようなことがないんです。よく、相手チームの監督からなぜ、サインを出さないのかと聞かれたこともあります。選手が自ら考え、選手同士でサインを出し合い、試合を進めているんです。ある意味、こちらの方が難しいと思います」。



自らの課題を克服する練習では、各自が課題を見つけ体を動かす。選手1人ひとりには、常に考えながらプレーをすることを要求される。今、若宮ペガサスでは、指導者を募集している。興味がある人は一度練習を見に来てはどうだろう。

成功することもあれば、もちろん失敗することもある。しかし、「考える野球」が選手を育てさせている。

塩田さんは、あるファイルを開いてみせてくれた。「試合ごとにフルカラーの若宮ペガサス保護者会だよりを作成しているんです。昨年4月から発行していて、その号数は七十回を越えているんです」。

そこには、新メンバーの紹介から、大会の結果など、細かい情報が掲載されている。実は、この「たより」、本当の目的は情報提供だけではないと塩田さんは教えてくれた。

「一番大切なことは、保護者の意識を一つにまとめることなんです。大会に出場するにしても、車の手配から飲み物まで、役員だけではとても運営することが難しいのです。そこで、チームの状況がわかるように、細かいことまで、広報するようにしたんです。効果はてきめんでした。保護者の協力が増えてくればくるほど、チームの活動にも厚みがでてきました。保護者の方が何かあるごとに集まって情報交換しています。今年の一月には、選手、保護者合わせて六十人で別府旅行に行きました。勢いで行って見ましたが、保護者間の一体感を高めることができました。すばらしい旅行になりましたね」。

塩田さんは、この若宮ペガサスで救われたことがあるという。それは子どもたちの人間関係の幅が広がったことである。



部では複式学級がある状況だ。「子どもたちの人間関係を考えたとき、正直、不安を感じました。このように、少年野球があることで、いろいろな学校の人と交流を深めることができます。この人間関係はきっと子どもたちにとっても宝になると思います」と話す。「もちろん野球の技術があがればいいことですが、それだけではいけません。このように異年齢間の中で学ぶことができることはたくさんあります。今しか体験できないことをしっかりと経験してほしいですね」。

若宮ペガサスは、まもなく大きな大会を控えている。9月1日から22日にかけて行われる第一回キューBO杯少年野球大会だ。全六十四チームが頂点を目指し、し烈な戦いが行われることが予想される。大きく四つのブロックに分けられるが、なんと若宮ペガサスとおなじブロックに、全国一万五千チームの頂点にたった、福岡県飯塚市の「庄内ジャガーズ」の名前があるのだ。

「庄内ジャガーズ」は、第二十七回全日本学童軟式野球大会で、愛知県代表の「上郷ノ一ティボーイズ」に二対一で競り勝ち、創部四十周年の節目を初の全国制覇で飾った。驚くべきことに、今年2月の新チーム結成以来、公式戦七十四連勝。なんと無敗で頂点にのぼり詰めているのだ。

日本一の強敵と同じブロックとなった若宮ペガサス。しかし、選手その土気は、逆に高まっている。

「日本一はすごいこと。でも、一度、筑豊予選で負けた借りをきっちり返したい。対戦できるようにしっかりと練習します」と再戦を誓う若宮ペガサスサインたち。

日本一への挑戦。そして、真の福岡県ナンバーワンの戦いがもうすぐ始まるうとしてしている。

福田安理紗

Anisa Fukuda



原 佑弥

Yuuya Hara



稲野千裕

Chihiro Inano

川崎麻智

Machi Kawasaki

「日本一への挑戦」

宮田光陵中学校陸上部 「限界を超えて」

光陵中学校陸上部は今、活気にあふれている。2年生ながら、ハードル走で九州大会出場をきめた原佑弥さん。そして、女子砲丸投げで全国大会出場を決めた福田安理紗さん。それぞれの新しい目標とは。

「砲丸投げを始めたのは昨年の11月からで、初めてのまだ半年ぐらいです。入学してすぐはバレーボール部に入部し、そして2年生のとき陸上部に入りました」と話すのは、全国大会出場を決めた福田安理紗さん、女性アスリートだ。走るのが大好きな福田さんは短距離走をしていたが、足を故障してしまい、投てき専門となった。二・七キロの砲丸を十二メートルを投げることができる。

「どちらかというと、本番で力が出るタイプです。予選では三回投げることができるんですが、一回目に十二メートル五十八センチが出たんです。砲丸投げには、肩の筋力と瞬発力がなにより求められます。大会での緊張がたまたなく好きです」と笑顔で話す。

宮城県で行われる全国大会の後にはジュニアオリンピックの選考会も控えている。控え目ながらも目標を全国制覇といっている福田さん。その表情は真剣だ。

一方、現在2年生で、ハードル走で九州大会出場を決めたのが原佑弥さんだ。

「いここに誘われて入部したのが陸上部でした」ときっかけを教えてください。

今回出場したのは、低学年男子ハードル百メートル走。この種目では、九州大会までしかなく、百十メートル走でないと全国大会がない。

「走っているときはあまり考えず意識をしないようにしています。でも、一つだけ、ハードルを越えるとき、抜き足を速くすることは忘れないようにしています」と話す原さん。

百メートルハードル走の場合、十台のハードルが八メートル五十七センチ間隔で設置され、それを十三秒ほどで駆け抜ける。

「来年は三年生になるので全国大会に出場できるように練習したい」と抱負を語る。

二人の日本一への挑戦が始まった。

「先輩の足跡を求めて」

宮田ジュニアソフトテニスクラブ 「2人で一本」

市内外から高い評価を得ている宮田ジュニアソフトテニスクラブ。これまで数々の選手を輩出してきた。そして、新しく羽ばたこうとする選手がここにいる。

コートには、小柄な二人が待っていた。あどけない表情の川崎麻智さんと稲野千裕さん。しかし、ラケットを持つ手は、夏の太陽を浴びしっかりと日焼けしている。練習量の多さを物語っている。この二人が、福岡県代表をけん引したのだ。

8月2日から5日にかけて、群馬県で行われた全日本小学生ソフトテニス選手権大会。福岡県の代表として選ばれた六人の中に、川崎さんと稲野さんがいた。試合の成績は、全国三位とすばらしい結果を残した。

「ソフトテニスは、硬球のテニスとほとんどルールが変わりません。コートの大きさもネットの高さも同じです。ただ、ボールが硬いか柔らかいかの違いです。このわずかな違いがとても大きいです」と話すのは宮田ジュニアソフトテニスの指導者であり、福岡県代表の監督でもある中村近義さん。

「硬球の場合ラケットを振り抜かなくてもボールが飛びますが、ソフトテニスの場合もしっかりと振り抜かなくてはなりません。意識して練習した者しかうまくなることはできません」。

監督の指示のもと、ラケットを持ちコートにでると、二人の雰囲気は一気にアスリートへと変化する。稲野さんは、「ロブ」という打ち方で（相手の頭上を越えるようにボールを打つこと）相手を走らせミスショットを狙う。そして川崎さんがすかさず「シュートボール」（コート面に並行に直線的に速く鋭くボールを飛ばす打球）を打ち得点を得る。

「二人絶妙な駆け引きが、相手選手を苦しめるんです。ここでは努力をした分、成長できるんです」と中村さんは語る。

先輩が残した足跡を求めて、今日もラケットを振り抜く。



特集 ● アスリートの素顔

The real face of the fifth athlete



谷口雄太

Yuuta Taniguchi

友達と一緒に入部した陸上部で砲丸投げを始め、ハンマー投げ、円盤投げと投てき種目一筋で学生生活を過ごす谷口雄太さん。高校生最後の大会では、全国大会出場を決めた。理想の投てきを求めて、6年間の集大成を振り返る。

「6年間の集大成」

飯塚高等学校陸上部

「理想の投てきを求めて」

「テレビで見たハンマー投げの室伏広治さんを見て、かっこいいと思いました。自分もしたいと思い、飯塚高等学校の陸上部に入部したときにやってみました。でも、うまくいかなかったですよ」と高校生入部当時を話してくれた谷口雄太さん。そもそも、陸上を始めたきっかけはちょっとしたエピソードが。「本当はバレーボールがしたかったんです。でも、当時宮田光陵中学校にはバレー部がなかったんですよ。そこで陸上部に入ったんです。先生から自分の体格を見て砲丸投げをするように指導を受けたのが始まりです。」

中学校時代には筑豊大会で優勝し、県でも九位に入賞するなど輝かしい成績を残した。「この時から高校でも陸上をしようと考えるようになりました。その結果、特待生として飯塚高等学校に進学することができたんです。」

高校に入部し、当初はハンマー投げをしたがなかなか記録が伸びなかった。そこで、円盤投げに切り替えた。すると、半年後の一年生の新人大会で大会新となる記録をたたき出した。

「円盤投げも始めは記録が伸びなかったんですけど、ターンをするようになって一気に伸びましたね」と分析する谷口さん。

「円盤投げや、砲丸投げなどの投てき種目には、ただ腕力があればいいだけではありません」と話すのは、陸上部の顧問を務めている中村久充さんだ。「短距離選手以上の瞬発力、跳躍選手以上のバネ、鍛え抜かれた筋肉。そして、バランス力。この四つがそろわないと遠くに投げるという単純な動作は完成しないんです。とても奥が深い競技なんです」と語る。

「これまで、夢中で円盤投げをしてきました。秋の大会では、理想の投てきを求めて、六年間の集大成としたいですね」と谷口さんは力強く抱負を語ってくれた。



特集 ● アスリートの素顔

The real face of the fourth athlete



吉崎晋介

Shinsuke Yoshizaki

長距離走から転身して1年。中距離走者としてメキメキと頭角を現してきた吉崎晋介さん。宮城県で行われる「全国中学校陸上競技選手権大会」に400メートル走と、800メートル走の出場が決まった。大会では次々と勝ち進む吉崎さん。その秘密に迫る。

「異色中距離走の秘密」

若宮中学校陸上部

「残り100メートルで全員抜きます」

「小学校五、六年生のときぐらい。ちょうどドッジボールクラブに入部したぐらいに伸びましたね。広いグラウンドの中でもその体格の良さはひととき目立つ。身長百七十七センチの吉崎さん。四百メートル走と八百メートル走で全国大会出場を決めた。」

走るのに興味を持ったのはドッジボールクラブでのランニングだった。そのころから長距離走の魅力に取りつかれた吉崎さんは、中学校入学と同時に陸上部へ。迷いは一切なかった。入部当初は長距離走の練習をしていたが、二年生の新人の大会で衝撃的なデビューを果たす。何気なく出場した四百メートル走でなんと優勝してしまったのだ。また、四百メートル走のと長距離の間の八百メートル走でも好記録をたたきだし、中距離走としての才能を開花させ始めた。

そして、三年生になってすぐに行われた記録会から全国大会を意識するようになった。

「四百と八百どちらの記録も全国大会の標準記録とあまり変わらなかったです。そのときから、頭の中は全国のことしかなかったですね。」

吉崎さんのスタイルは、長身を生かしたストライド走法。「もともと長距離をしていたせいもあって、スタートが苦手なんです。だからどうしても後半追い上げ型ですね。百パーセントといつていいほど、後半に突入するときには前に人がいます。でも、そこから一気に抜き去るんです。他の選手はそれぐらいのとき、バテているんですよ。最後は気合いです。全国では自分より速い人ばかりと思いますが、最後は自分との戦いになると思います。決勝のフィールドに残れるよう頑張ります」と意気込みを話します。

異色の中距離走の秘密は、ストライド走法と、負けん気あふれる性格にあった。



Miyata Junior High School Volleyball Club

「あと二センチだったかな。いや、一センチもなかったと思います。ボールがコートに落ちた瞬間、「負けた」ということ。そして、このチームでバレーボールをするとはこれからなんだということが脳裏をよぎりました」と語るのは主将の入江彩華さん。県大会出場をかけた最後の試合。そして、マッチポイント。相手からフェイントをかけられてしまう。必死に飛び込む選手たち。無情にもボールは彼女たちの指先数センチに落ちてしまう。それは、県大会出場という夢が消えたことを意味していた。

「あれ、バレーボールにまぐれはありません。強いチームが必ず勝つんです。そして、経験が何よりものをいいます」と話すのは顧問の上田暁さんだ。「これまで、宮田中学校バレー部には必ず小生からバレーをしてきた子が何人かはいいたんです。しかし、この子たちの代には、誰もいませんでした。試合で勝つだけが部活動ではありませんが、部員たちは勝利を求めていました。私も選手の目標に近づけるように厳しく指導しました」。

「試合が終わっても、納得がいかなかったら、体育館に戻って練習する選手たち。他のチームより経験や技術が足りないことを、何よりも選手自身が分かっていた。」「私たちは素人なんだから練習するしかありませんでした。『ジュニア』出身の選手たちに負けたくない。雑草魂がチームをまとめてくれたのではないかと思います」と副主将の吉田千秋さんは語る。そのうち、自然とチームから一つの目標が出てきた。『オール素人で県大会』だ。「福岡県には、強豪チームがたくさんあります。並大抵のことでは県大会に出場することはできません。とびきり背の高い選手がいるわけでもないし、運動能力が高い選手がいるわけでもない。でも、その資質を努力で乗り越えるために、選手たちは一生懸命練習してきました。私が宮田中学校に赴任して四年目に

なりますが、これほど練習熱心で、努力したチームはこれまでもこれからも、いないんじゃないかと思えます。それほど、選手はがんばりました。強豪と言われるチームであっても、年間の練習試合のセット数は五百セット程度です。この選手たちは、八百セットはしたのではないかと思います。この数字を見ても選手たちの意気込みが分かるのではないのでしょうか。そして、忘れてはいけないのが、練習に打ち込むことができる環境を支えてくださった保護者の皆さんの応援です」と上田先生は胸懐する。そして一人、バレー部になくはならない選手の名前を覚えてくれた。田仲美穂さん、バレー部のマネージャーである。「中学校に入学してバレー部に入学しました。でも、けがをしてしまって、バレーができなくなってしまったんです。初めはショックでしたが、みんなを支えることができたらと思うとマネージャーになりました」と話す。「田仲さんの存在はとてもしんどかったですね。中学生なら、自分がバレーをすることができなくなったら、やめていくのが普通だと思いますが、チームの練習熱心で、努力したチームはこれまでもこれからも、いないんじゃないかと思えます。それほど、選手はがんばりました。」

→田仲さんが付けたスコアブック。彼女自身もバレー部員として最後まで戦った。

「負けてしまったことは残念です。私たちが達成できなかったことを後輩に託します」と主将の入江さん。「オール素人で県大会」を合い言葉に一つになった宮田中学校女子バレーボール部。夢をかなえることはできなかったが、彼女たちの挑戦は始まったばかりだ。

特集 ● アスリートの素顔
The real face of the sixth athlete

「ラストメッセージ」

宮田中学校女子バレーボール部 「オール素人で県大会」

「ネバーギブアップ」、「負けてたまるか」。さまざまな旗が掲げられている宮田中学校体育館。女子バレーボール部員はいつもこの言葉を心に思い練習に打ち込んできました。県大会出場の夢がかなわなかった彼女たち。その心に残ったものは…。



広報担当がどこにも取材に行きます！

どこかにあなたの知っている人がいるかもしれない

まちの話題やイベントを紹介するこのページの名は…

Miyawaka Watching

夏休みの思い出、できました

▶ 夏休み子ども寺子屋大作戦

夏休みを利用して、市内の小学生を対象に「夏休み子ども寺子屋大作戦」を行いました。パソコンでのうちわ作りや、ダンボール&ビーズ工作、体と心を見つめる体験ワークなど、子どもたちは思い思いの作品を一所懸命に作ったり、体験したりしました。

各コース最終日には、わらで「なわとび」を作ることに。社会福祉協議会との共催で、高齢者とのふれあい活動も行いました。子どもたちはぎこちない手つきながらも、小さな手で一生懸命にわらでなわとびを作りました。世界でひとつだけの手作りなわとび。夏休みの思い出の1ページに加わったことでしょう。



広がれ、元気っこ活動

▶ 共に生きる会、ニッセイ財団から助成

空気の入ったトランポリンで、無邪気に遊ぶ子どもたち。これは、共に生きる会が、ニッセイ財団から、助成を受けたものです。

ニッセイ財団とは、日本生命財団が昭和54年に設立したもので、児童・少年の健全育成を目的にこれまで、10,203団体、70億円近くの助成を行ってきました。今年は全国で444団体の助成が決定し、福岡県は9団体、その中の一つに宮若市の共に生きる会が受けることになりました。

この日も、トランポリンで遊ぶ子どもたちの歓声と共に、元気いっぱい笑顔に出会うことができました。



責任持ってさせていただきま

▶ お住まい何でも手伝い隊発足

8月17日、若宮商工会で「お住まい何でも手伝い隊」の発足式が行われ、この日は若宮地区の15の業者が参加しました。

高齢化率が高い若宮地区では、悪徳業者による詐欺に遭う確立が高いと考えられます。若宮商工会ではそのような被害者を出さないために、雨どいの修理やガラス交換など、生活で困ったことを仲介し、地元の確かな技術を持っている業者を紹介するというサービスを始めました。これは、若宮商工会の事業となりますので、若宮地区の皆さんのみとなります。ご注意ください。(問い合わせ若宮商工会 ☎ 52・0640)



文化活動に活用します

▶ トヨタ自動車株式会社の寄付

8月3日、トヨタ自動車株式会社の河合和之総務部長が来庁され、目録の贈呈を受けました。

有吉市長は、「今回このような寄付をしていただき、ありがとうございます。文化センターの古くなった音響施設の改修工事のために、大切に使います。文化活動の拠点として、より多くの皆さんに利用していただくことができます」とお礼の言葉を述べました。

このように、文化センターは音響工事のため、9月18日から10月6日まで利用ができません。市民の皆さんにはご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

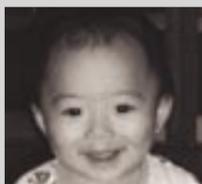
宮若っ子大活躍！

▶ 第33回直方市柔道大会

7月1日、直方市民体育センターで、第33回直方市柔道大会が行われました。桜雲館、神徳館の選手は日ごろの練習成果を発揮し、優秀な成績を収めることができました。

個人の成績は次のとおりです。

- ▷ 幼児の部 = 野村隼太郎さん (第3位)
- ▷ 小2の部 = 行圓純可さん (優勝)、藏森 諒さん (準優勝)
- ▷ 小5の部 = 入江 祐貴也さん (準優勝)、松岡莉沙さん (第3位)
- ▷ 小6の部 = 和家涉吾さん (優勝)、林 大地さん (準優勝)、後藤美亜さん (第3位)



ありよし けんた
有吉 憲太ちゃん
H 18年9月29日生(黒丸)
お誕生日おめでとう♥お兄ちゃんたちと元気いっぱい遊ぼうね!



いわみ ゆな
岩見 結奈ちゃん
H 16年9月26日生(磯光)
3歳のお誕生日おめでとう。もなお姉ちゃんと仲良く元気一杯な女の子になってね。



えんどう よしつね
遠藤 義久ちゃん
H 18年9月4日生(本城)
我が家の天使、よしつね君。前のお家のひなちゃんと姉弟のように仲良しです♥優しく強い子に育ってほしいね!



おおたに ゆうたろう
大谷 祐太郎ちゃん
H 18年9月15日生(長井鶴)
お誕生日おめでとう!これから祐太郎スマイルで元気にたくさん育ってね♥



おくなが しゅうと
奥永 蹴人ちゃん
H 18年9月1日生(龍徳)
1歳のお誕生日おめでとう。早く歩けるようになるといいね。



おの かんた
小野 寛太ちゃん
H 17年9月4日生(磯光)
V/Vとチャーちゃんと電王ごっこをして遊ぶのが大好き。じいじ、ばあば、いつもほくのわがままにつきあってくれてありがとう!



かも はると
嘉茂 暖人ちゃん
H 17年9月13日生(鶴田)
もうすぐお兄ちゃんになるハルくん!!お誕生日おめでとう。兄弟仲良く大きくなってね♥



きむら なおや
木村 直哉ちゃん
H 18年9月13日生(磯光)
姉弟仲良くね。母由美子より。



すぎやま はあと
杉山 覇斗ちゃん
H 18年9月12日生(磯光)
1歳のお誕生日おめでとう♥これからはあくんのかわい笑顔でみんなを幸せにしてね♥ママ・パパより



ふくもと あかり
福本 あかりちゃん
H 16年9月29日生(本城)
3歳のお誕生日おめでとう。いつもお手伝いありがとう。これからもゆうなちゃんと仲良くね。



むらかみ りゅうき
村上 琉樹ちゃん
H 18年9月16日生(東町)
1歳のお誕生日おめでとう!これからますます元気に育ってね!

HOT LINE



あなたが使った水の行き先を見に来ませんか

「2007年下水道展」

● 問い合わせ 本庁下水道課管理係 ☎ 32・3159
遠賀川中流浄化センター ☎ 23・3201



昨 年の9月から一部の供用開始となった市の下水道。宮若市のほか直方市、小竹町と合同で運営する「遠賀川中流域下水道」では皆さんに下水道を知っていただくためのイベントを行います。

市内ではまだ一部の地域でしか利用できない下水道ですが、家から出た汚れた水がどのようにきれいになっていくのか。あなたの目で確かめてみませんか。

当日は、アニメ上映や、スパーボールすくいなど、盛りだくさんの内容でお待ちしています。

● とき 9月9日(日) 午前10時から午後3時まで

● 会場 山陽新幹線、九州自動車道、ちくぜんうき、筑豊本線、ちくほうのおみやげ、ののめり、くせし、中島橋、こやのせ、筑豊電鉄、日の出大橋

● 内容 ▼下水処理場の中を見学できます▼下水道のアニメ上映

● イベントコーナー ▼スパーボールすくい▼キャラクター人形すくい▼ポックン▼かき氷▼記念品(二人一回で、数に限りがあります)

● ところ 遠賀川中流浄化センター(左の地図を参考にしてください)

● 内容 ▼下水処理場の中を見学できます▼下水道のアニメ上映

● イベントコーナー ▼スパーボールすくい▼キャラクター人形すくい▼ポックン▼かき氷▼記念品(二人一回で、数に限りがあります)

● とき 9月9日(日) 午前10時から午後3時まで

● 会場 山陽新幹線、九州自動車道、ちくぜんうき、筑豊本線、ちくほうのおみやげ、ののめり、くせし、中島橋、こやのせ、筑豊電鉄、日の出大橋



ワードの基礎をしっかりと学習してみませんか

「パソコン講座受講生募集」

● 問い合わせ 本庁社会教育・公民館係 ☎ 32・0123

講座名	対象者	コース	開催日	ところ	テキスト代
ワード講座	簡単な文字入力ができる人	Aコース(昼間) 午前10時から正午まで	10月2日(火) 4日(木) 9日(火) 11日(木)	中央公民館 視聴覚室	2,100円
		Bコース(夜間) 午後7時から9時まで	16日(火) 18日(木) 全6回		

簡 単な文字入力ができる人なら大丈夫です。形や図の挿入など、文字入力以外のことを講習しながら、チラシなどを作成していきます。

● 募集定員 各コース十九人

● 申込みが多数の場合は、事務局で抽選をします。

● 申込みが定員に満たない場合は講座を中止することがあります。

● 対象者 市内に住んでいる人か、勤めている成人に限ります。

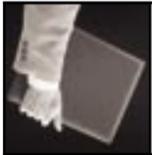
● ところ 中央公民館視聴覚室

● 受講料 二千円(テキスト代)

● 申込方法 中央公民館、中央公民館若宮分館に申込用紙を用意しています。必要事項を記入の上、提出してください。

● 申込締切 9月19日(水)まで

● 受講が決定した人には、決定通知書を送付します。抽選により、落選された人には通知しません。あらかじめご了承ください。



開かれた市政の確立を目指して政治倫理制度

「資産等報告書要旨の公表」

● 問い合わせ 本庁総務グループ ☎ 32・0511

● 資産等報告書要旨(平成19年1月1日現在) (単位:千円)

区分	役職	氏名	資産合計額	収入等合計額	税合計額
市長など	市長	有吉哲信	202,699	14,182	4,437
	副市長	向井敏博	39,308	11,329	1,210
	教育長	有吉宏昭	22,028	7,439	1,305
市議会議員	議長	遠藤嘉昭	108,321	9,724	2,205
	副議長(兼教民)	塩川恭子	3,917	3,095	141
	総務委員長	中島健三	12,521	3,959	52
	副委員長	荒牧基三	38,578	-969	786
	総務委員	関岡精一	35,890	5,068	946
	〃	茅野 勝	24,159	4,292	605
	〃	吉野英史	10,231	2,822	515
	〃	藤嶋 厚	354	2,816	515
	〃	神谷喜久雄	15,289	2,036	205
	教育民生委員長	野田好記	84,930	4,464	950
	副委員長	藤春徳繁	15,895	4,205	720
	教育民生委員	中尾ハギ子	2,006	2,391	126
	〃	和田善久	5,837	3,222	322
	〃	篠原 茂	4,267	3,708	705
	〃	栗上光則	1,101	5,240	829
	〃	弓削田敬	11,189	10,951	1,528
	産業建設委員長	松尾幸主	25,148	3,253	832
	副委員長	川口 誠	27,688	6,024	710
産業建設委員	吉崎順一	47,201	6,953	1,436	
〃	間地陸人	15,065	11,358	2,128	
〃	松井政信	17,371	3,078	678	
〃	成國四郎	58,238	4,592	991	
〃	實部 勝	21,891	2,033	138	
〃	谷口重隆	28,117	5,038	583	

※「収入等合計額」は、所得額(収入額から必要経費を差し引いた額)などの合計です。

政 治倫理制度は、公正で開かれた民主的な市政の発展を目的とする制度です。宮若市では今年3月、宮若市政治倫理条例を制定しました。

この条例は、市長、副市長、教育委員、農業委員、市議会議員の公職にある人の責務や遵守すべき事項(地位を不正に利用し、自己の利益を図ることのないことなど)、また市民の責務(公職者に

地位を不正に利用させる働きかけを行わないこと)や調査請求権などを定めています。ここでは、この条例に基づいて公職者本人の資産等報告書の要旨をお知らせします。

資産等報告書の提出義務

市長、副市長、教育長、市議会議員は、毎年1月1日現在の資産

や前年一年間の収入などを記載した「資産等報告書」を、毎年5月31日までに提出しなければなりません。この資産等報告書は本人のものだけではなく、配偶者や扶養同居の親族のものも提出が義務付けられています。

提出された報告書は、弁護士や税理士など専門的な知識を有する人や市民で構成する宮若市政治倫理審査会で審査され、その結果を、

意見書として市長に提出します。

資産等報告書と意見書の閲覧

資産等報告書と意見書は、市役所情報公開室で閲覧をすることができます。

なお、閲覧によって知ったことは、条例の目的に沿うよう適正に活用しなければなりません。

仲間と一緒に登録しませんか 宮若まちづくりSNS

「宮若まちづくりSNS試験運用」

● 問い合わせ 本庁情報推進係 ☎ 32・1072
本庁まちづくり推進グループ ☎ 32・0512

参加登録方法

① <http://www.infolocal.jp/miyawaka/>へアクセス



② 画面の新規登録ボタン(赤い枠)を押す



③ 自分のメールアドレスと確認キーワードを入力

④ 数分であなたのメールアドレスに登録用の「招待状」が届きます。
⑤ メールに沿って利用登録をすれば完了。

あなたの意見が 計画に反映されます

「一般廃棄物処理基本計画アンケートの協力」

● 問い合わせ 本庁環境衛生係 ☎ 32・0516

宮 若市のごみ排出量は、増加傾向にあります。その処理に膨大な経費がかかっています。その問題を解決するためには早急なごみの減量が求められます。ごみの排出抑制、再使用、再生利用などを推進し、時代にあった循環型社会の形成のために、総合的に、また具体的な計画の策定が求められています。

そこで、市では平成20年度から29年度までの一般廃棄物(ごみ)処理基本計画の策定にむけて取り組んでいます。

この計画を策定するにあたって、市民の皆さんによる「ごみの処理」の実態を把握するために住民アンケートを行います。

市民の皆さんの中から無作為に抽出した千人と、市内の事業所二百五十社にアンケート用紙をお届けします。宮若市のごみ問題解決のためにも、対象となったあなたの協力が重要です。

このアンケートの結果は、ごみ処理の計画や施策の立案に反映させる目的で統計資料としてのみ使用します。また、アンケートの結果は、プライバシー保護のため、個々の記入内容については公開しません。ご協力をお願いします。

9月上旬から 配布します

アンケートの配布、回収については、次の日程で行います。

▼9月上旬に選ばれた住民の人または事業所にアンケート用紙が届きます。

▼9月25日(火)までにアンケートの必要事項を記入し、同封の返信用封筒に入れて投函します。

▼アンケートの結果を集計し、一般廃棄物処理基本計画の貴重な統計資料として反映させます。



→このようなアンケート用紙が送付されます。

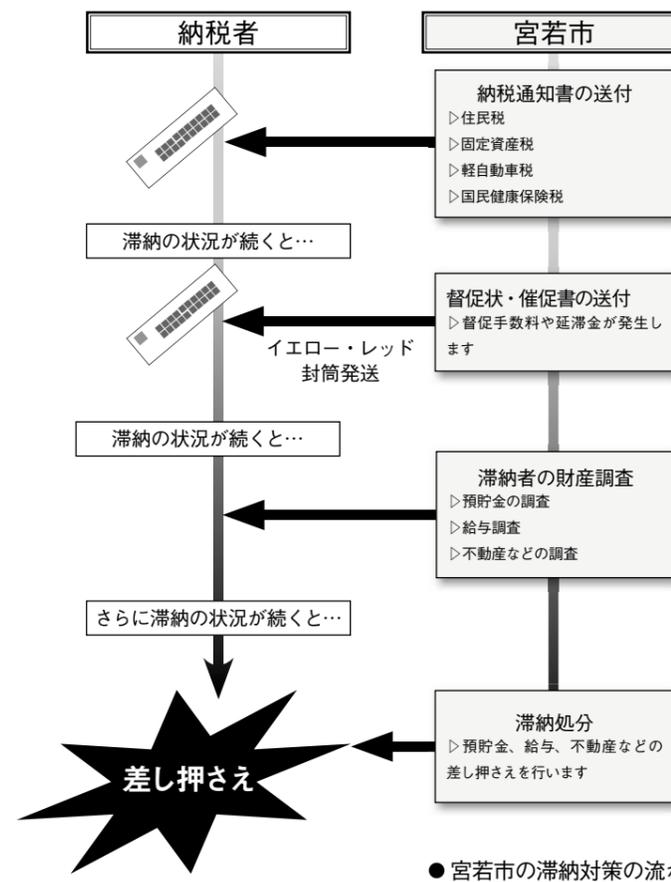
悪質な滞納者を見逃しません

「収納・滞納対策の取り組み」

● 問い合わせ 本庁滞納対策係 ☎ 32・1008

4月から7月末までの滞納者への取り組み	件数
最終催告書発送件数 (イエロー封筒発送件数)	678件
差押予告書発送件数 (レッド封筒発送件数)	159件
預貯金照会件数	2,060件
給与照会件数	38件
納付誓約件数	113件
納税額	3,822,715円

滞納処分関係	件数
預貯金差押件数	9件
不動産差押件数	2件



税

の収納、滞納対策については、平成19年度より所得税から住民税へ税源移譲が実施されたことから、税の収入確保が市の財政運営を行っていく上において重要な課題となっています。

財源の確保や税負担の公平性を図るために、平成18年度に「市税収納(滞納)対策基本方針」を定めました。これに従い、給与、預貯金、不動産などの財産の差押納(滞納)対策に努め徴収力の強化充実を図っています。

4月から7月にかけての、滞納者への取り組み状況は、左の表をご覧ください。

延滞金の 徴収について

税負担の公平性を確保するため、滞納となった税の徴収では、本税のほか、滞納となった期間に応じた計算される延滞金を徴収することになります。

延滞金とは、期限内において適正に納付された納税者とのバランスを図るため、本来の納期限までに完納できなかった場合に、その遅延した税額や、期間によって課せられるものです。

● 延滞金の利率 納期限の翌日から一カ月間(月を三十日で計算します)は年四・四パーセント。(一月1日以降)。納期限の二カ月目から

は年十四・六パーセント(年三百六十五日)

産の差押えや換価などの滞納処分を行うこととなります。

納期限内に納付できない人は
ご相談ください

納期限内における納税ができない場合や、一括で納税ができない場合は、分割で納税することがあります。

何らかの事情で納期限までに納付できない場合は、早めに連絡をお願いします。

納期限内に納税せず、そのまま放置していると、本税のほかに督促手数料や延滞金が加算されることとなります。

また、財産調査をした上で、財

忙しいあなたに
お勧めします
口座振替

「うっかりしていて納付を忘れてしまった」といった経験があるあなたに口座振替をお勧めします。一度手続きをすると、指定の口座から納期ごとに引き落としされます。(税や手数料の内容は各課にお問い合わせください)

● 取り扱い金融機関 福岡銀行、西日本シティ銀行、福岡ひびき信用金庫、飯塚信用金庫、直岐農協、郵便局、九州労働金庫



まちづくりの理念や市のシンボルを共に考えませんか

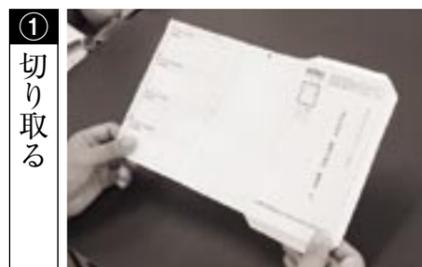
「市民憲章」、「市の花・木」募集

● 問い合わせ 本庁総務グループ ☎ 32・0511

FAX 32・9430

e-mail soumu@city.miyawaka.lg.jp

応募封筒の作り方



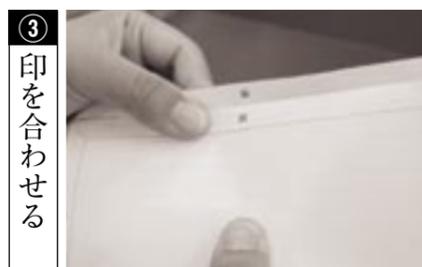
① 切り取る

切り取り線に沿って、応募用紙を切り取ります。



② 「巻三つ折」にする

記入事項が中になるように、3つ折りにしましょう。



③ 印を合わせる

それぞれの、印が合うように折り、のり付けをして封をします。



④ 完成

のり付けが終わると完成です。切手をはらずにポストへ投かんしてください。

宮 若市では、まちづくりの理念を示す「市民憲章」と、市のシンボルとなる「市の花」「市の木」を募集します。

まちづくりの理念を示す「市民憲章」

「市民憲章」は、宮若市をより住みよいまちにしていくための、まちづくりの理念を示すものです。
● 募集内容 ▼市の歴史、文化、自然、環境などを踏まえ、市の将来像をわかりやすく表現したもの。そして、市民協働による魅力あるまちづくりをすすめるための目標が書かれているものとします。▼口語体で、簡単に親しみやすいものとします。▼前文と本文(個条文)の二部構成として、それぞれの説明もお願いします。▼同一人物の応募

は二点までとします。

市のシンボルとなる「市の花」「市の木」

自然豊かな宮若市のシンボルとしてふさわしい「市の花」、「市の木」を募集します。
● 募集内容 ▼市内に広く分布し、見かけることができるもの▼名前は一般に使用されているものとし、応募理由も書いてください。▼旧町で制定していたものも応募可能とします。▼同一人物の応募は、花・木それぞれ二点までとします。

旧若宮町		旧宮田町	
木	花	木	花
イチヨウ	ツツジ	サルズベリ、クロガネモチ	サルビア、マリゴールド

応募締切は10月5日金曜日までです

● 応募資格 市内に在住しているか、在学、在勤している人
● 応募方法 応募用紙に必要事項を明記して、本庁総務課に郵送、ファクス、電子メールのいずれかで提出してください。
● 応募用紙はホームページからダウンロードできます。
● 必要事項を記入していれば、どんな様式でも構いません。
● ホームページや、自己で作成した様式での提出の場合、料金受取人になりません。封筒に入れ、切手をはって投かんしてください。
● 「市民憲章」、「市の花」、「市の木」のうち、どれか一つだけの応募でも構いません。
● 応募締切 10月5日(金)まで(郵送の場合、当日の消印有効)

● 選定方法 ▼市民憲章は応募された中から「市民憲章等選考委員会」で選考します。▼市の花・市の木は応募数が多かった上位三点の中から「市民憲章等選考委員会」でそれぞれ一点を選考します。

● 結果発表 選定結果については、広報「みやわか」や市の公式ホームページで公表します。(採用された市民憲章の案を応募した人には、記念品を贈呈します)
● その他 ▼市民憲章については、応募作品の概念を変えない程度に加筆修正などを行うことがあります。▼応募用紙については返却しません。▼応募者の個人情報についてはほかの目的には一切使用しません。▼応募用紙は、次のページに添付していただきます。

福岡県宮若市宮田二十九番地1

宮若市役所 総務企画部 総務課 行

8 2 3 0 0 1 1

料金受取人払郵便

直方局 認 承 206

差出有効期間 平成19年 10月12日まで (切手不要)

応募締切は、10月5日(金)まで

※ 応募締切 10月5日(金)まで

宮若市のシンボルとしてふさわしい花・木を募集します	
花の名前 (第1希望)	花の名前 (第2希望)
応募理由	応募理由
市の花	
木の名前 (第1希望)	木の名前 (第2希望)
応募理由	応募理由
市の木	

(切り取り線)

力を合わせて

(地域・職域・個人的に編成したチーム対抗競技)

市民ウォーキング大会

(グループでも個人でも)



Sports Festa in Miyawaka

- **会場** 西鞍の丘総合運動公園多目的グラウンド
- **時間** 午前8時集合、8時30分開会式、9時競技開始
- **種目** ▶百足競争(成人男女計10人)
▶西鞍3周ミニ駅伝(子供の部=小学生以下6人、ミックスの部=成人3人と小学生以下3人)※男女問わず
▶ボールでカーリング(5人)※年齢、男女問わず
▶年齢別リレー(7人=50才以上1人男女問わず、小学生女子1人、小学生男子1人、中学生女子1人、中学生男子1人、高校生から40代女性1人、高校生から40才男性1人)
▶二人三脚障害物リレー(小中学生4人以上で、男女各5人)
▶ジャンプ王=大縄跳び(小学生以上10人の内、8人跳んで2人が回す)※男女問わず

- **代表者会議** 9月28日(金)午前7時30分から、中央公民館2階学習室(必ず出席してください)
- **その他** ▶1種目のみの参加もできます。
▶団体名が書いてあるユニフォームの着用が望ましいです。

- **コース** 市内約9キロメートルのコース=西鞍の丘総合運動公園西駐車場スタート~ゴール
- **時間** 午前8時集合、8時30分開会式、9時スタート
- **コースの概略** 西鞍の丘→清水寺→六社八幡宮→宮野野舞台→覚円寺→多良志宮→西鞍の丘

- **その他** ▶少雨決行します。(会場で判断します)
▶天候により雨具の準備をお願いします。
▶水分補給などは、各自で準備してください。
▶中学生以下は保護者同伴とします。

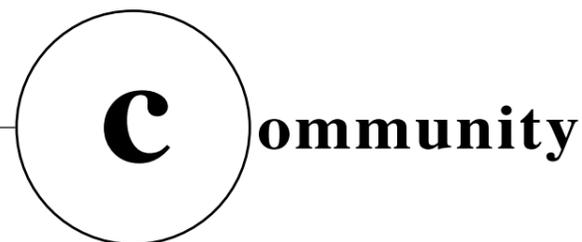
- **とき** 10月14日(日)
- **申込締切** 9月21日(金)まで

第2回 宮若市スポーツフェスタ

秋の日の一、地域や職場、家族、友達同士など、さまざまなグループや個人でご参加ください。車でご来場の際にはできるだけ、乗り合わせてお越しください。

- **市民の皆さんに広くスポーツに親しんでいただくこと、自らの健康と体力の向上を図り、毎日を明るく元気に過ごしていただくため、上記のメニューを用意しました。**
- **とき** 10月14日(日)
- **締切** 9月21日(金)午後5時までに中央公民館や、若宮分館に参加申込書を提出してください。「市民ウォーキング大会」のみ、電話でも申し込みできます。
- **主催** 宮若市、宮若市教育委員会、宮若市体育協会
- **問い合わせ** 本庁スポーツ振興係 ☎32・0123

● **問い合わせ**
本庁スポーツ振興係 ☎32・0123



市民憲章

<p>前文</p> <p>市民憲章作成の理由や目的など、魅力あるまちづくりを目指す決意を書きます</p>	
<p>本文 (個条書き)</p> <p>宮若市が目指すまちづくりの理念を書きます</p>	
<p>説明</p>	

ふりがな 氏名	性別	男・女	年齢	歳
住所				
電話番号				
備考 [市外在住の人は、勤務先(学校名)を記載してください]				

※応募締切 10月5日(金)まで



ランナー
あさのあつこ・著
幻冬舎



アサッテの人
諏訪哲史・著
講談社



ぜったいぜったいねるもんか!
丸・バーグマン・作 ニック・マント・絵
ほるぷ出版

長距離走者として嘱望された高校1年生の加納碧李は、複雑な境遇の妹を案じ、陸上部を退部することを決意した。しかしそれは、たった一度レースに負けただけで走ることが恐怖となってしまった自分への言い訳だったのです。走ることから逃げた。逃げたままでは前に進めない。碧李は再びスタートラインを目指そうとするが…。少年の焦燥と躍動する姿を描いた1冊です。

第50回群像新人賞、第137回芥川賞をダブル受賞した小説「アサッテの人」が図書室に入りました。突然失踪した叔父。アパートに残された、叔父の荷物を引き取りに行った主人公は、そこで彼の日記を見つけます。その記録から、主人公が読みとるものは？叔父の発する意味不明の言葉の背景には何があるのか？名だたる作家たちをうならせた話題の1冊です。

夜になっても、ちっとも眠たくないオリバーくん。「だって眠っちゃうのはつまらない！」そう言ってベッドを抜け出すと、絵を描き本を読み、車を走らせ、ロケットで火星まで行ってしまいます。まだまだ遊び足りないけれど、みんなが待っている家へ戻ってベッドの中へ。さあ、オリバーくんは眠れるのでしょうか？子どもの想像力を広げる、愉快なおやすみなさいの絵本です。

● 今回の健康維持に向けてファーストステップ
10月17日は、パレットで総合健診を行います

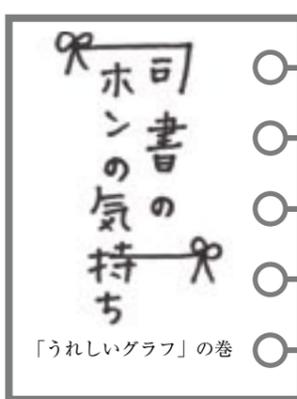
● 健診は予約制となっております。
● 保健センターパレットまで電話やファックスでお申込みください。
● 健診日 10月17日(水)
● 受付は午前9時から10時30分まで
● ところ 保健センターパレット
● 申込期間 9月10日(月)から28日(金)まで
● 申込方法 電話やファックスで保健センターパレットまでお申込みください。定員になり次第締め切ります。
● 送迎バス ▼若宮総合支所裏駐車場からパレット
① 午前9時発
② 9時30分発
▼パレットから若宮総合支所裏駐車場へ随時運行
● 申込み・問い合わせ 保健センターパレット
☎ 55・6000、FAX 52・1660



注1 健診の年齢基準は、平成20年3月31日現在とします
注2 70歳以上、非課税世帯、生活保護受給者は健診料金が無料です

検査	対象	内容	料金	定員
基本健康診査	40歳以上の人	問診・身体計測・尿検査・血液検査・血圧測定・心電図・診察・眼底検査 ※ 65歳以上の方は、医師による関節の動きや口の中のチェック、日常生活の状況を尋ねる問診が加わります	600円	100人
肝炎ウイルス検査	満40歳の人 ※今までに肝炎を受けたことがない人はご相談ください。	血液検査 (基本健診と一緒に受けてください)	700円	
胃がん検診		胃部レントゲン (バリウム服用)	500円	80人
大腸がん検診	40歳以上の人	便潜血検査 (健診当日回収します)	300円	100人
肺がん検診		胸部レントゲン検査 (必要に応じて喀痰検査) ※ 65歳以上は結核検診を含みます	100円	100人
子宮がん検診	30歳以上の女性	子宮頸部の細胞診	400円	80人
乳がん検診	30歳から39歳の女性	視触診のみ	100円	80人
	40歳以上の女性	① 視触診のみ ② ①とマンモグラフィ (乳房エックス線撮影) ※ マンモグラフィは2年に1回です	① 100円 ② 500円	80人 マンモグラフィは50人

過去5年間(平成14年度から18年度)の貸出冊数や人数(貸出人数と来室者数)をグラフで表してみました。
貸出冊数は平成14年度12,524冊だったのが、18年度には20,683冊に。人数は7,066人から12,343人に増えました。他の図書館と比べると、まだまだ利用が多いとは言えませんが、皆さんの図書室への期待を感じた瞬間でもありました。人と本を結ぶ役目である司書にとって、とても嬉しいグラフです。このグラフがどんどん伸びるような、魅力ある図書室になるよう努めたいなあと思いました。



今月の新刊です

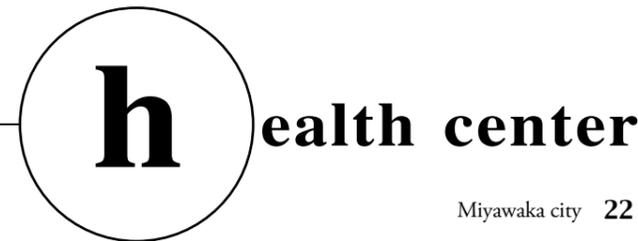
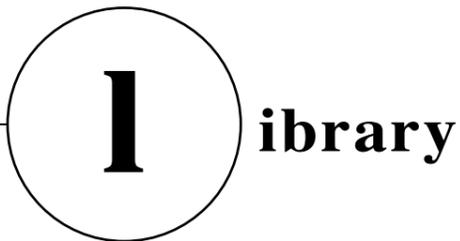
- 一般の本
幻香 (内田康夫・作)
カシオペアの丘で 上・下 (重松 清・作)
IKKO女の法則 (IKKO・作)
- 児童の本
チリとチリリ はらっぱのおはなし (どい かや・作)
もりのくうちゅうさんぼ (松岡たつひで・編)
おむつのガーガとおまるのプータ (バーネット・フォード・作)

おはなし会のお知らせ

参加するとシールが貼れるお話し会カードがもらえます。たくさんシールを集めてね。今回の簡単工作は「ハロウィーンは魔法使いに大変身！」です。

- とき 10月6日(土) 午後2時から
- ところ 中央公民館1階児童室

※ 参加費は無料です。



募集

invite information

第3回県営住宅入居者募集

- 受付期間 9月3日(月)から11日(火)まで
- 募集団地 県内に所在する県営住宅
※ 募集対象団地、募集戸数などの詳細は募集案内書に掲載しています。
- 申込書配布場所 本庁住宅管理係、支所市民グループ
- 次回募集予定 12月3日(月)から11日(火)まで
- 問い合わせ 筑豊県営住宅管理事務所 ☎0948・21・3232

第16回国際視覚障害者マラソン大会が行われます

- 大自然の中を走ってみませんか。
- とき 12月9日(日)
 - ところ 宮崎県総合運動公園や市内道路
 - 参加料 ▷3km、5km、10km=3,500円▷ハーフマラソン、フルマラソン=4,200円(ハーフマラソンとフルマラソンは9月20日までに申し込むと3,700円になります)
 - 申込締切 10月31日(水)まで
 - 問い合わせ 国際視覚障害者マラソン協力会事務局 ☎0985・27・9823

広げよう結婚の夢・家族の絆 作品募集

- 福岡県では家庭の大切さ、すばらしさを伝える作品を募集しています。
- 応募部門 ▷メッセージ▷写真
 - テーマ ▷「出会い・結婚」▷「子育て・家族」
 - 募集期間 10月31日(水)まで
※ 各部門ごとに大賞(賞金10万円)、優秀賞(同2万円)、佳作などの賞があります。
 - 問い合わせ 福岡県地域福祉財団 振興課 ☎092・582・2396

第50回福岡県青年大会 県民文化交流のつどい

- 県民がつどい、芸能文化の交流を通して友好を深めながら健康で文化的な生活を送るために行います。
- とき 9月9日(日)
 - ところ クリエイト篠栗(篠栗町)
 - 参加対象・内容 ▷全国青年大会予選の部(全国青年大会参加基準による)=演劇、人形劇、郷土芸能、合唱、美術展、生活文化展、意見発表、将棋、のど自慢、パフォーマンス▷県民文化交流のつどい(年齢制限なし)=演劇、人形劇、郷土芸能、合唱、美術展、生活文化展、意見発表、将棋、のど自慢、パフォーマンス
 - 主催 福岡県青年団協議会、福岡県教育委員会
 - 問い合わせ 福岡県青年団協議会 ☎092・947・5180

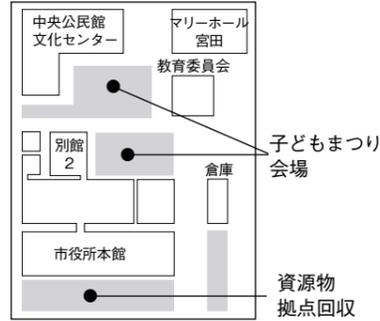
その他

others information

今年は模擬店を出しませんか 宮若ふるさと祭2007

- 第2回、宮若ふるさと祭を行います。楽しいステージショーや、大抽選会もあります。
- とき 10月28日(日)
 - ところ 西鞍の丘総合運動公園、イベント広場周辺
 - ▶ 模擬店を出店してみませんか
出店は、市内在住の人に限ります。商工業関係者は、宮若市商工会議所、若宮商工会などで、その他の団体や、個人の申込みは、実行委員会で受け付けます。(申込み多数の場合は抽選)
 - 申込期間 9月3日から(月)から21日(金)まで(土日・祝日は除きます)
 - 出店料 ▷1テント=2,000円▷半テント、テント無=1,000円
 - 申込み・問い合わせ 宮若ふるさと祭実行委員会 ☎32・0519、☎52・1114

年に一度の子どもの祭典 「みやわか子どもまつり」



- 皆さんの来場をお待ちしています。なお、本庁裏駐車場で行う資源物拠点回収は、この日に限り、本庁玄関前駐車場に変更します。
- とき 9月9日(日)午前10時から午後3時まで
 - ところ 宮田文化センター前広場・マリールーム宮田
 - 入場料 無料(バザー、チャレンジ工作など一部実費負担)
 - 子どもステージ ▷ソーラン節=山口小学校▷手遊び歌=子育てサロン「ちびっこ広場」、「わいわいクラブ」▷一輪車=若宮西小学校▷合唱=劇団宮若レインボーカンパニー▷詩吟=福岡岳風会若宮教場子ども教室
 - 子ども自由ひろば ▷フリーマーケット=宮田南学童保育所、子育てネットワーク「つくしんぼ」
※ 当日の駐車場は河川敷駐車場、宮若市地域交流センター、消防署裏をご利用ください。台数に限りがあります。公共の交通機関をご利用ください。
※ 図書室と児童図書室はお休みです。
 - 問い合わせ 本庁社会教育・公民館係 ☎32・0123

宮田文化センターは、10月6日まで利用できません

- 宮田文化センターでは、9月18日(火)から10月6日(土)にかけて音響設備の取り替えを予定しています。この間の利用ができません。
- 問い合わせ 本庁社会教育・公民館係 ☎32・0123

停電したら、九州電力のサイトへ



←九州電力のQRコード

- 夏から秋にかけて台風などの災害が起きやすいシーズンです。災害により停電した場合、電話は大変込み合います。九州電力では、携帯電話で停電情報をお知らせしています。
- アドレス <http://kyuden.jp/>
 - 問い合わせ 九州電力飯塚営業所 ☎0120・986・104

山に入るときは注意！ イノシシ駆除を行います

- 農作物に被害を及ぼすイノシシの駆除を行います。駆除には銃器を使用しますので、入山するときは安全対策に心がけてください。民家など密集地での駆除は行いません
- 期間 10月31日(水)まで
 - 駆除実施者 宮若市猟友会
 - 問い合わせ 本庁農業振興係 ☎32・0518

9月17日から23日までは、子供の人権110番強化週間

- 「子供の人権110番」では、土日祝日を除く、午前8時30分から午後5時15分まで受け付けています。
- 9月17日から23日までは「子供の人権110番強化週間」となりますので次の相談時間となります。
- 法務局職員と人権相談委員が無料で相談に応じます。秘密は厳守されますので、お気軽にお電話ください。
- 相談日時 ▷9月17日(月)から21日(金)から=午前8時30分から午後7時まで▷9月22日(土)から23日(日)=午前10時から午後5時まで
 - 電話番号 ☎0120・007・110 (IP電話の場合は☎092・715・6112へ)

献血は心と命のボランティア

- 暑い季節は血液が不足がちです。皆さんのご協力をお願いします。
- とき 9月12日(水)午前9時30分から午後3時30分まで
 - ところ 本庁駐車場
 - 問い合わせ 保健センター ☎32・8530、保健センターパレット ☎55・6000

浄化槽設置補助金額が改訂になりました

国の基準額変更に伴い、市の補助金額も改訂します。

区分	補助金額	備考
5人槽	332,000円	延床面積130㎡未満
6~7人槽	414,000円	延床面積130㎡以上
8~10人槽	548,000円	併用住宅2世帯住宅

- 問い合わせ 本庁下水道課管理係 ☎32・3159

働く未来を考える 就業構造基本調査

- 総務省では、皆さんの普段の就業状態を調べるため、10月1日に就業構造基本調査を行います。調査の対象となった世帯には、統計調査員が伺いますので、ご協力をお願いします。
- 問い合わせ 本庁総務グループ ☎32・0511

福岡県民手帳の購入予約を受け付けます

- 2008年版の県民手帳の予約申込を受け付けます。自治会に加入している人は、各自治会単位で取りまとめのうえ、申し込みをお願いします。
- 価格 ▷ハンドブック判=950円▷標準判=550円▷ポケット判=450円
 - 申込み・問い合わせ 本庁総務グループ ☎32・0511

10月の保健行事カレンダー

- 2日(火): 4か月児健診
受付は午後12時45分~1時 保健センター
- 3日(水): 親子遊び教室
午前10時30分~正午 保健センターパレット
- 3日(水): BCG予防接種
受付は午後1時~1時30分 保健センター
- 4日(木): すくすく相談
受付は午前10時~11時 保健センター
- 11日(木): 3歳児健診
受付は午後12時30分~1時 保健センター
- 12日(金): 離乳食教室(前期・要予約)
午前10時~11時30分 保健センターパレット
- 16日(火): 7・12か月健診
受付は午後12時30分~1時 保健センター
- 17日(水): 総合健診(要予約)
受付は午前9時~10時30分 保健センターパレット
- 18日(木): すくすく相談
受付は午前10時~11時 保健センターパレット
- 18日(木): ポリオ予防接種
受付は午後1時15分~2時15分 保健センター
- 24日(水): 幼児食教室(要予約)
午前10時~正午 保健センターパレット

安全安心インフォメーション

7月の交通事故発生件数と窃盗犯罪発生件数です()内の数字は1月からの累計です。

交通事故	罪種名	件数
件数	車上ねらい	5(21)
94(686)	部品ねらい	1(13)
死者	乗り物盗	5(26)
0(0)	自販機ねらい	3(27)
負傷者	空き巣など	3(36)
22(197)	合計	17(123)



納税

tax information

今月の納税（9月）

- 国民健康保険税 第6期
- 納期限 10月1日（月）
- 口座振替日 9月25日（火）
納期限内に納税されないときは、納期限の翌日から完納される期間に応じ、延滞金が徴収されます。（最初の1カ月は年利4.4%、以降14.6%）
- 問い合わせ 本庁収納係 ☎32・1008

相談

consult information

全国一斉司法書士法律相談

相続登記や登記相談、借金などの多重債務問題など、1人で悩まずお気軽にご相談ください。

- とき 10月6日（土）午前10時から午後4時まで
- ところ 山田生涯学習館（嘉麻市）
- 予約期間 10月5日（金）まで
- 予約電話番号 ☎0947・44・2530
- 問い合わせ 福岡県司法書士会筑豊支部事務局 ☎0947・45・3996

**「法の日」週間
特設人権相談所開設**

いじめなどの子どもの人権のから一般の法律問題まで、相談に応じます。

- とき 10月3日（水）
- ところ 中央公民館
- 問い合わせ 福岡法務局直方支局 ☎22・1144

9月11日は警察相談の日

犯罪の未然防止や要望、意見など受け付ける相談窓口を開設しています。

- 総合相談番号 #9110
- 宮若警察署相談会 ▷とき=9月8日（土）午後1時から5時まで▷ところ=若宮総合支所
- 問い合わせ 宮若警察署 ☎32・0110

**労使関係の悩みを
相談しませんか**

賃金未払い、解雇、セクハラなど、あなたの悩みに専門の相談員が対応します。相談は無料で秘密は守られます。

- とき 9月21日（金）午後1時から4時まで
- ところ 市役所第2別館105会議室
- 問い合わせ 福岡県筑豊労働福祉事務所 ☎0948・22・1149

**可能性を広げるチャンスです
障害者雇用促進面接会**

厳しい雇用情勢の中、障害がある人の就業機会の拡大のため、多数の企業の人事担当者が直接面談を行ないます。たくさんの参加をお待ちしております。

- とき 10月5日（金）午後1時受付開始
- ところ のがみプレジデントホテル（飯塚市）
- ※ 参加ご希望の事業主や求職者はお問い合わせください。
- 問い合わせ ハローワーク直方 ☎22・8609

**フリーダイヤル電話相談
「自殺予防いのちの電話」**

「いのちの電話」はさまざまな悩みに苦しむ人からの電話を24時間体制で受け付けています。各月10日はフリーダイヤルによる電話相談を行います。ひとりで悩まないでこころの苦しみを話してください。

- 相談期間 9月10日（月）から平成20年3月10日（月）までの各月10日
- 相談番号 ☎0120・738・556
- 問い合わせ 日本いのちの電話連盟事務局 ☎03・3263・6165

**土地の相談は、
土地家屋調査士へ**

境界問題や分筆、地目変更など土地の問題についてご相談ください。

- とき 10月6日（土）午前10時から午後3時まで
- ところ イオン直方ショッピングセンター（直方市）
- 問い合わせ 福岡県土地家屋調査士会直方支局 ☎33・2037

講座

lecture information

**ストーマについて
学んでみませんか**

人工肛門や人工膀胱^{ぼうこう}について学ぶ健康教室です。

- とき 9月9日（日）午後1時30分から4時30分まで
- ところ 直方市総合福祉センター
- 講師 佐藤則子さん（飯塚病院WOC認定看護師）
- テーマ 「より良い日常生活を過ごすためのストーマケア」
- 主催 福岡県、（社）日本オストミー協会福岡県支部
- 問い合わせ （社）日本オストミー協会福岡県支部筑豊分会分会長中島島之 ☎25・0286

**母子家庭のための
パソコン講習会**

母子家庭の皆さんなどを対象に、ワードやエクセル、インターネットなどのパソコンの基礎となる講習会を行います。

- とき 12月20日（木）から23日（日）まで4日間、午前10時から午後4時45分まで
- ところ 宗像コミュニティセンター南郷会館
- 受講資格 母子家庭の母や寡婦などであって、母子家庭等就業自立支援センターに求職登録している人
- 受講料 無料（テキスト代などは自己負担となります）
- 定員 9人（託児はありません）
- 申込締切 10月26日（金）まで
- ※ 申込書は本庁児童母子福祉係に用意しています。
- 問い合わせ 福岡県母子寡婦連合会 ☎092・584・3931



手づくりパン講座受講生募集

- とき 9月25日から10月30日までの毎週火曜日（全6回）、午前9時30分から午後1時まで
- ところ 中央公民館調理実習室
- 定員 15人（応募多数の場合は抽選となります。受講決定者にはハガキでお知らせします）
- 対象 市内在住者または、在勤者
- 材料代 毎回500円（初回到6回分の3,000円を徴収します）
- 申込方法 電話で（FAX、ハガキでも可）住所、氏名、年齢、電話番号をお伝えください。
- 申込締切 9月11日（火）まで
- 申込み・問い合わせ 本庁社会教育・公民館係 ☎32・0123

犬のしつけ方教室参加者募集

犬のしつけ方のポイント、犬の病気と健康管理、犬をとりまく現状と問題点について考えます。

- とき 10月13日（土）、20日（土）、27日（土）午後1時受付、1時30分開始（全講座に出席してください）
- ところ 直方総合庁舎201会議室
- 定員 20人（定員になり次第締め切ります）
- 申込み・問い合わせ 福岡県鞍手保健福祉環境事務所 ☎23・3122

長寿を祝い、長寿にあやかる ～平成19年度敬老行事～

- 問い合わせ 本庁老人福祉係 ☎32・0515

市では、「敬老の日」を中心に、長寿を祝福するとともに、多年わたり社会の貢献された人々に対して敬愛の精神と、高齢者自らの生活意欲の向上を目指します。市内に住んでいる次の年齢の人に祝金を贈ります。

対象者	対象者となる年月日	祝金
喜寿（77歳）	昭和5年4月1日から昭和6年3月31日生まれ	10,000円
米寿（88歳）	大正8年4月1日から大正9年3月31日生まれ	10,000円
白寿（99歳）	明治41年4月1日から明治42年3月31日生まれ	10,000円
100歳以上	明治41年3月31日以前生まれ	30,000円



- ※ 新100歳の人には、県知事や市長が国・県祝状、記念品や市祝金を贈呈します。
- ※ 101歳以上の人には、市長が県祝状や記念品、市祝金を贈呈します。

9月のB&Gプール開館カレンダー

- 問い合わせ 宮田B&G海洋センター ☎32・0076
- 午前9時から午後8時まで
- 午後3時から午後8時まで
- 1日お休み

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

人の動き

● 7月31日現在の人口です

人口	76人増えました	(31,364人)	出生	26人
男性	51人増えました	(14,807人)	死亡	38人
女性	25人増えました	(16,557人)	転入	154人
世帯数	48世帯増えました	(12,745世帯)	転出	66人
高齢化率	27.1%			
※ 高齢化率とは、65歳以上の人人口に占める割合です				

ふる里は燃えている。

日本の近代化を支えた「炭鉱」。宮若市もその一角を担ってきた。筑豊の風土や人のつながり、人と炭鉱の熱気につつまれたあの時。貝島炭鉱にまつわる作文を通して、当手を振り返ります。



→ 保安啓発の展示物。当時の様子を垣間見ることが出来る。

保安の教訓

文：麻生泰照さん（直方市感田）

保安に対する先人の苦勞を偲び、18歳までを過ごした経験の中で、印象に残った事を振り返りたいと思います。

この一年、原子力発電所や鉄道会社での事故で、多数の尊い人命が奪われましたが、さかのぼって、炭鉱での災害は多く、その歴史は一面災害との戦いだったと思います。以下、中央鉱山保安協議会の数値を引用すると、鉱山における災害発生度の数率は、昭和30年代で全産業平均の五倍以上で、年間の災害発生件数は六万件を超えていました。

従い、我々の先輩の保安に対する取り組みは、昨今とは比較にならないほど過酷なものであったでしょう。

その極一例ですが、保安の巡回検討という、全鉱業横断的安全の取り組みや、昭和44年の国会での参考人陳述では、「保安に妥協なし」との強い信念も披瀝されています。半世紀も前の事ですが、雨降りの時は坑内上りの父に、傘を持って行くのも楽しみでしたが、その時見た通路利用の、保安啓発の展示物が興味深かった事を憶えています。

坑内支保の木枠の模型や多数のポスター・標語類で、「保安管理・教育の教化」の実施例だったのでしよう。その愚直な手法は、私のその後の安全の取り組みに強い動機付けを得たと思っています。

北九州の会社に勤めて間もなく、安全啓蒙のアイデア募集時、その事を思い出し安全通路の設置を提案し、採用された事もあ

りました。

貝島時代で最も印象的だったのは、安全の為に敢えて憎まれ役を引き受ける上司がおられたことです。経験に乏しい故の不安全行為のたびに、よく大声で叱られたものです。

実は、この嫌われる事を覚悟で教化する、上司が少なくなっている事が、昨今の社会現象の大きな問題点の一つなのではないかと危惧しています。

そのような先輩の弛まぬ努力によって、災害の発生頻度を示す度数率は、昭和32年と平成14年を比較して、約五十分の一に減少し、全産業平均と同水準レベルとなっています。

これは危険性の高い坑内掘鉱山の減少、危険作業の機械化、安全重視の考え方の浸透、監督体制の強化などが挙げられていますが、「保安に妥協なし」の精神が連綿として受け継がれてきた成果だと思っています。

ちなみに、今では多くの業種で交わされている「ご安全に」の挨拶は、大正末期頃の筑豊の炭鉱での実践が嚆矢と聞いています。

我々の今に至る快適な現代生活は、国家を支えた石炭と、それを文字通り命懸けて掘り出してきた先輩と、その剛毅な精神のお陰で得られています。

永い日本の歴史の中で、この一世紀余りを強い光芒を放って終焉した、石炭産業と共にその恩恵と教訓は、これからも決して忘れてはならないと思います。

平成19年度 職員採用試験 申込状況

7月23日から8月10日にかけて、申し込みを受け付けました宮若市職員採用試験受験申込者数が確定しましたので、お知らせします。

職種	平成19年度	昨年度の人数
一般事務	70人	223人
建築技術	1人	未実施

第一次試験は次のとおり行います。

- とき 9月16日(日) 午前10時から
- ところ 宮若市立若宮中学校
- 問い合わせ 本庁総務グループ ☎32・05
- 11

採用試験情報

